

第2章 児童生徒質問紙調査の結果

自己肯定感、挑戦心、達成感等に関する状況

多くの大人が関わり、励ましながら、子どもたちの学びと育ちを支えることが大切です。

「自分には、よいところがあると思いますか。」との質問に対し、小学生は、肯定的（「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」）に回答した割合が平成31年度より減少しています。中学生は、肯定的に回答した割合が、平成31年度より増加し、全国を上回っています。「自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか。」との質問に対し、肯定的に回答した割合は、小中学生ともに全国を上回っています。「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか。」との質問に対し、肯定的に回答した割合は、小中学生ともに平成31年度より減少しましたが、全国を上回っています。

「人が困っているときは、進んで助けていますか。」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか。」との質問に対し、肯定的に回答した割合は、小中学生ともに9割を超え、平成31年度より増加し、全国を上回っています。自己肯定感、達成感に関する質問では、肯定的な回答をした児童生徒の教科の平均正答率が高い傾向にあります。

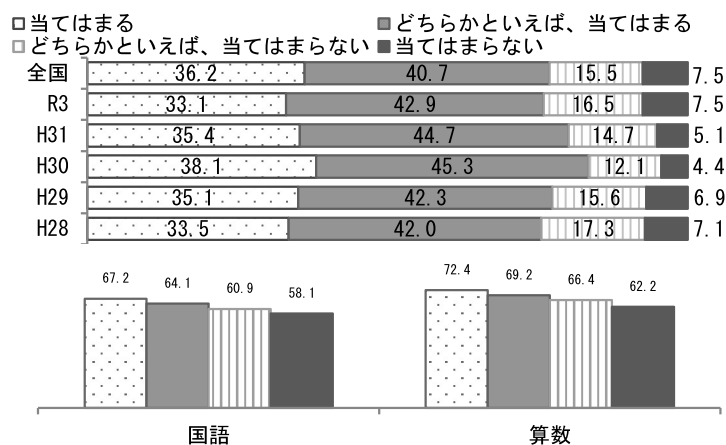
子どもたちが、学校・家庭・地域でのさまざまな学びの場をとおして、「わかった！できた！」という達成感を積み重ね、自己肯定感を高めることができるよう、多くの大人が子どもたちに関わり、励ましながら、子どもたちの学びと育ちを支えることが大切です。

<グラフの見方>

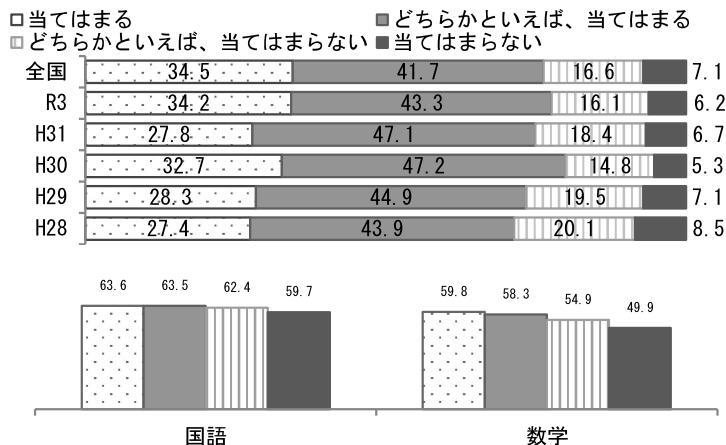
- ・上段の帯グラフは、質問に対する回答別の割合を示します。年度の帯グラフは、本県の経年の状況を示します。
- ・下段の棒グラフは、質問に対する本県の回答別の平均正答率（R3年度）を示します。
- ・グラフの値は四捨五入した値のため、合計が100%にならない場合があります。

【児童生徒質問紙】（6）自分には、よいところがあると思いますか。

小学生

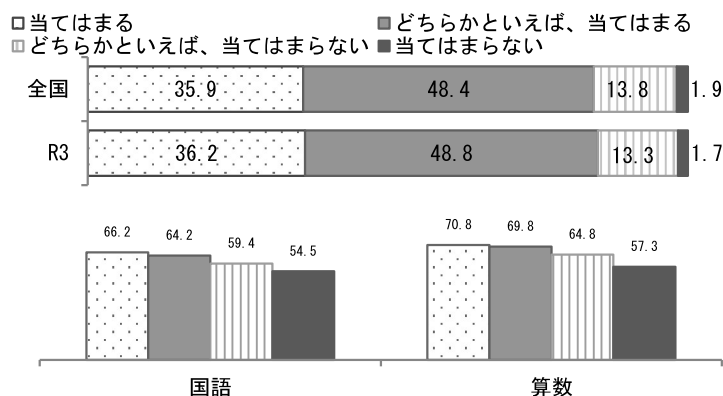


中学生

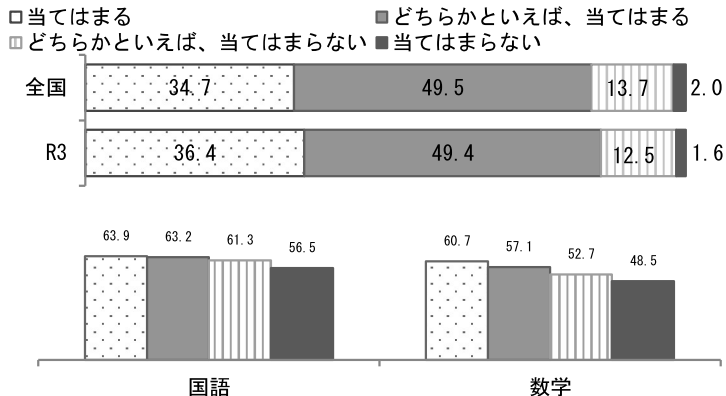


【児童生徒質問紙】（8）自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか。

小学生



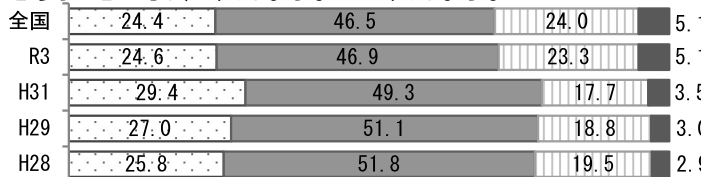
中学生



【児童生徒質問紙】（９）難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか。

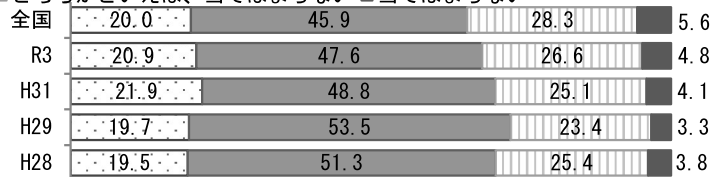
小学生

□当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる
□どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない

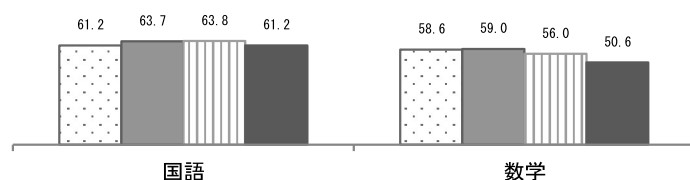
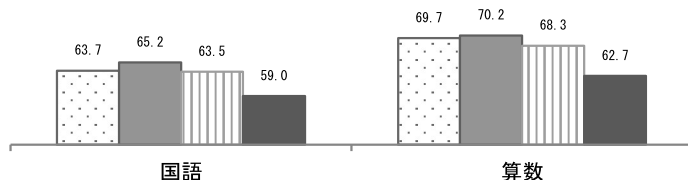


中学生

□当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる
□どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない



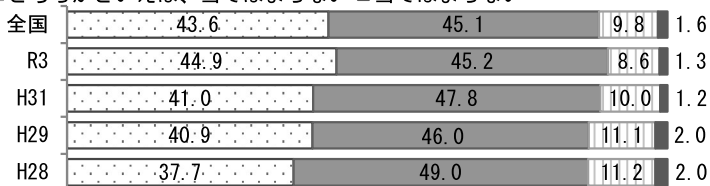
※平成 30 年度は質問項目にありません。



【児童生徒質問紙】（10）人が困っているときは、進んで助けていますか。

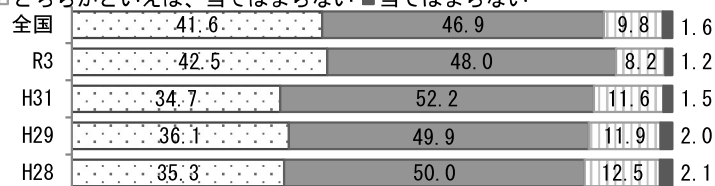
小学生

□当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる
□どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない

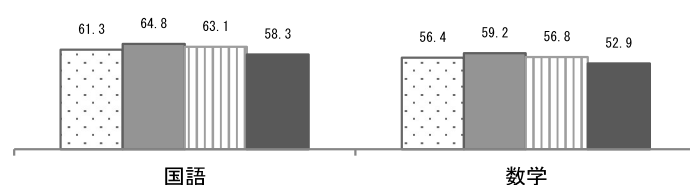
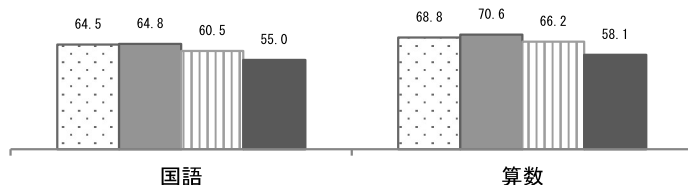


中学生

□当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる
□どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない



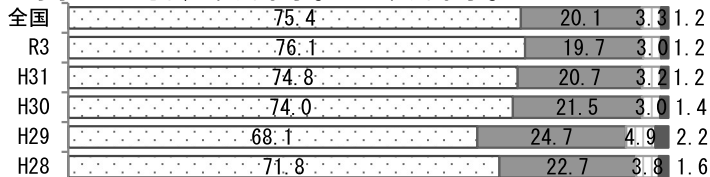
※平成 30 年度は質問項目にありません。



【児童生徒質問紙】（12）人の役に立つ人間になりたいと思いますか。

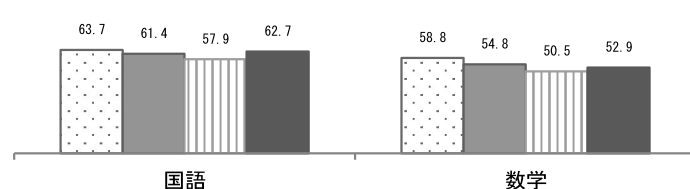
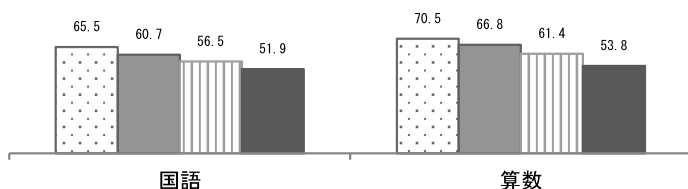
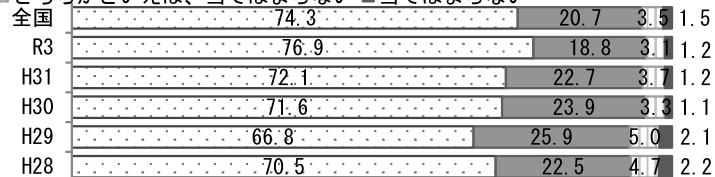
小学生

□当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる
□どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない



中学生

□当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる
□どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない



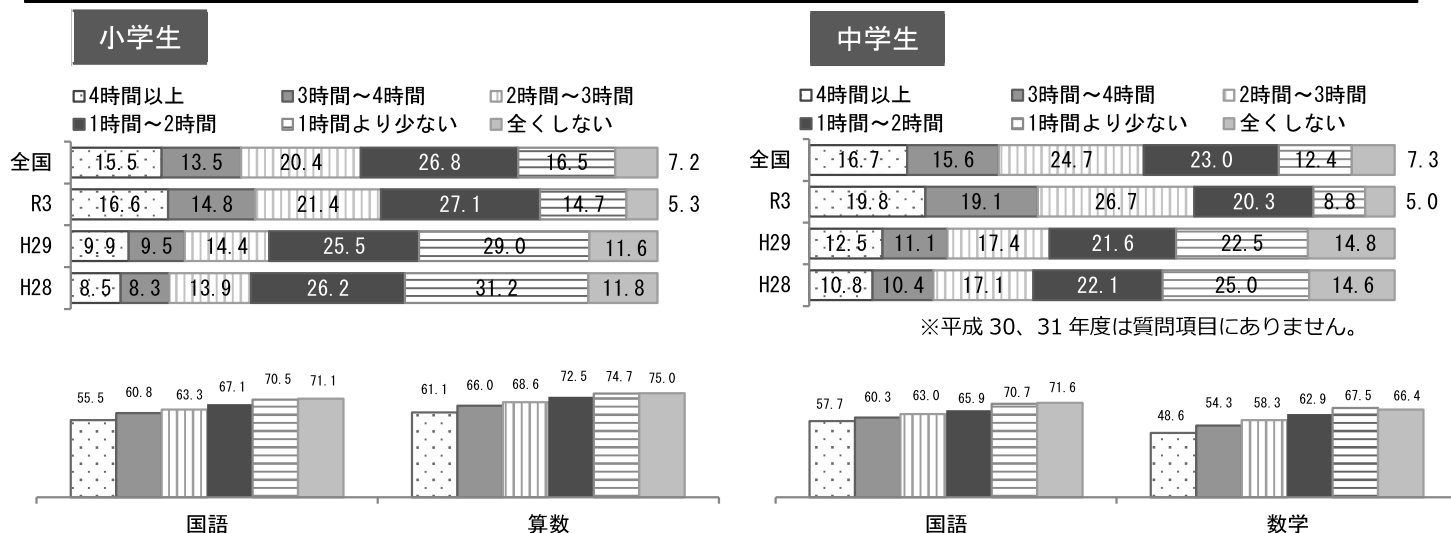
生活習慣に関する状況

子どもたちの自己管理能力を育て、生活習慣を確立していくことが大切です。

「普段、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか。」との質問に対し、「3時間以上」と回答した小中学生の割合は、小中学生ともに平成29年度より大幅に増加し、全国を上回っています。全国も大幅に高くなっており、コロナ禍の影響が大きいと考えられます。また、使用時間が長いほど、教科の平均正答率が低い傾向にあります。特に、中学校数学では、平均正答率の差は著しい状況です。

テレビゲームをはじめ、スマートフォンの使用等について家庭で話し合っ規則を決めて守るなどの自己管理能力を育て、生活習慣を確立していくことが大切です。

【児童生徒質問紙】（5）普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む）をしますか。



学習習慣に関する状況

学習習慣の確立に向け、早急に取り組む必要があります。

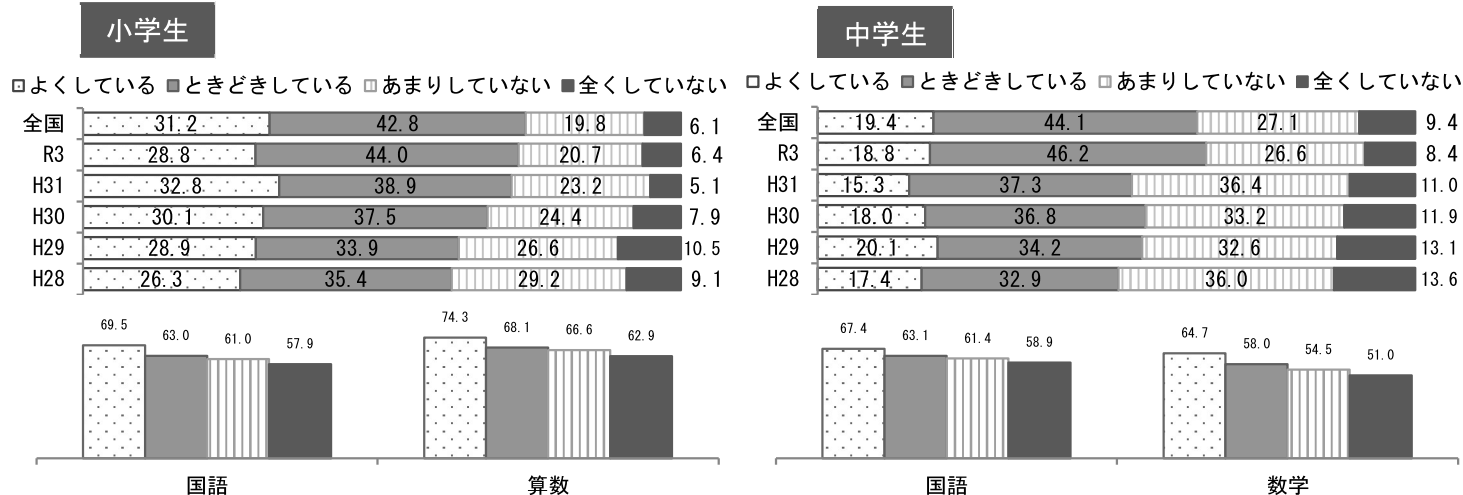
「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。」との質問に対し、肯定的に回答した割合は、小中学生ともに平成31年度より増加しましたが、小学生では全国を下回っています。

「普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。」との質問に対し、「1時間以上」と回答した割合は、中学生では増加傾向にありますが、小学生では平成31年度より減少し、小中学生ともに全国を下回っています。「土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。」との質問に対し、「1時間以上」と回答した割合は、小中学生ともに平成29年度より増加しましたが、全国を下回っています。

「計画を立てて勉強すること」については、肯定的な回答をした児童生徒の教科の平均正答率が高い傾向にあります。また「平日及び学校が休みの日の学習時間」については、概ね学習時間が長いほど、教科の平均正答率が高い傾向にあります。特に、小学生では、平均正答率の差は著しい状況です。

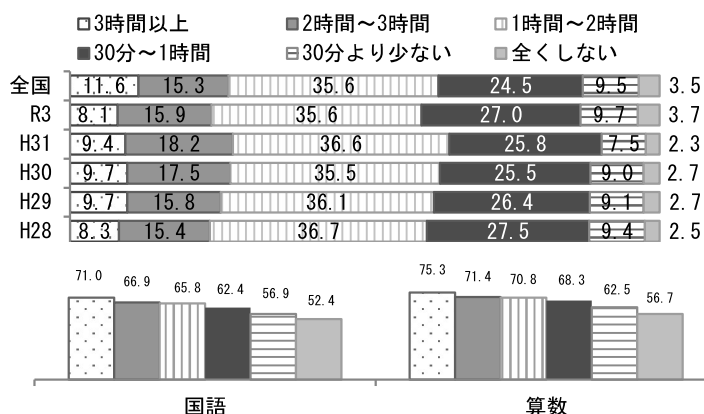
子どもが主体的・計画的に学習できるよう、学校・家庭・地域が一体となって、学習習慣の確立に向け、早急に取り組む必要があります。

【児童生徒質問紙】（17）家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。
（学校の授業の予習や復習を含む）

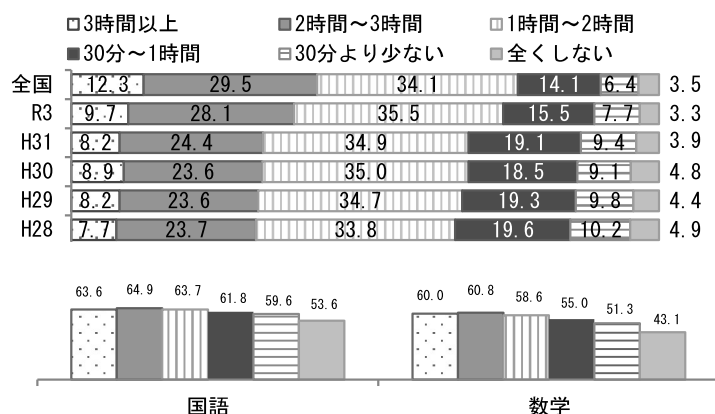


【児童生徒質問紙】（18）学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）

小学生

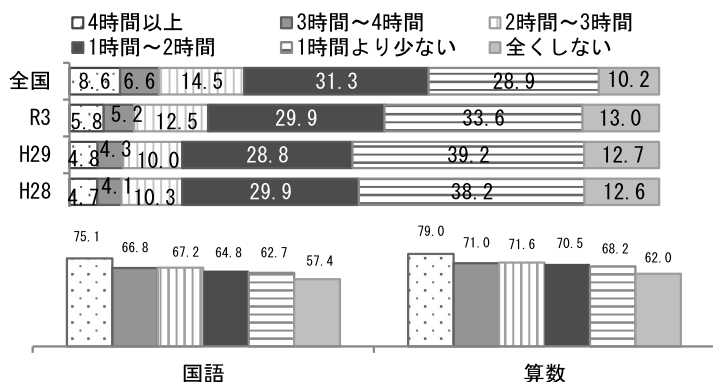


中学生

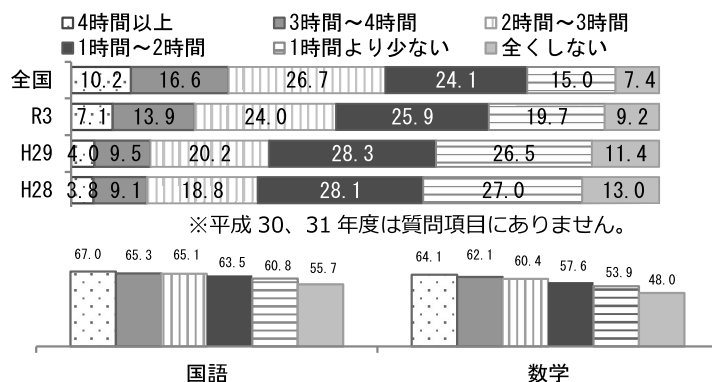


【児童生徒質問紙】（19）土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）

小学生



中学生



※平成 30、31 年度は質問項目にありません。

読書習慣に関する状況

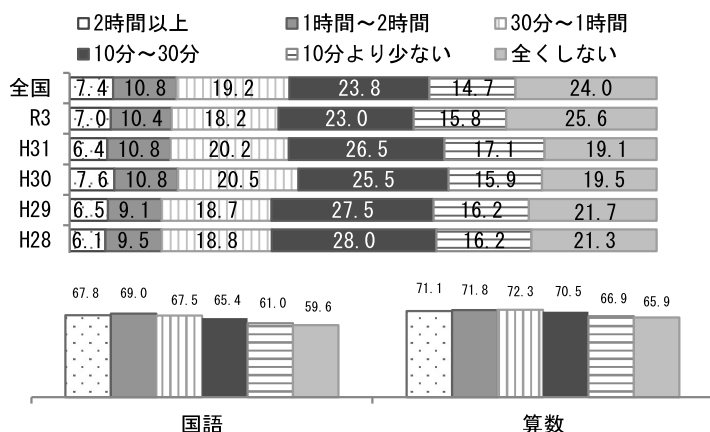
発達段階に応じて読書習慣を身に付けることができる取組を進めることが大切です。

「普段、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。」との質問に対し、「10分以上」と回答した小学生の割合は、平成30年度から毎年減少しており、平成28年度以降において最も低くなっています。中学生では、平成31年度に次いで2番目に低くなっており、全国を下回っています。

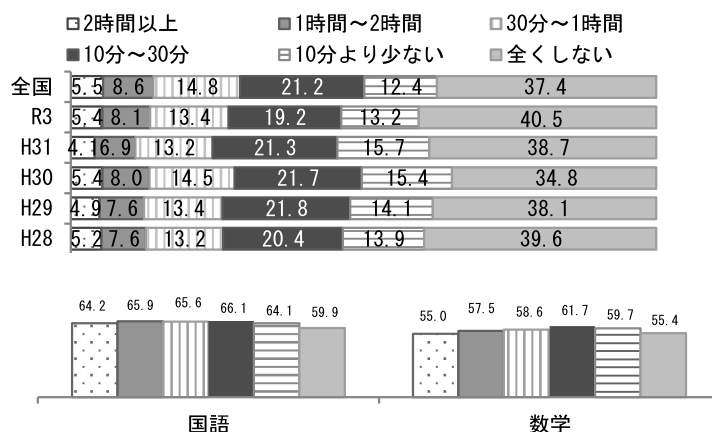
三重県では、令和4年度小学校入学児童の保護者を対象に、家族普及啓発のためのリーフレットを作成し、家族で物語の世界と一緒に楽しむ読書活動を提案・推奨します。家庭での読書の大切さや読書を楽しむ方法とともに段階的に読書に取り組めるような本の紹介も併せて掲載し、「子どもと本をつなぐ」取組の啓発を推進します。読書をする機会を提供するなど、発達段階に応じて読書習慣を身に付けることができる取組を進めることが大切です。

【児童生徒質問紙】（21）学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）

小学生



中学生



「国語の勉強は好きですか。」との質問に対し、肯定的に回答した小学生の割合は、平成 28 年度以降において最も低くなっており、全国を下回っています。中学生は、平成 28 年度以降において最も高くなっており、全国を上回っています。「算数〔数学〕の勉強は好きですか。」との質問に対し、肯定的に回答した割合は、小中学生ともに平成 31 年度よりも減少していますが、全国を上回っています。

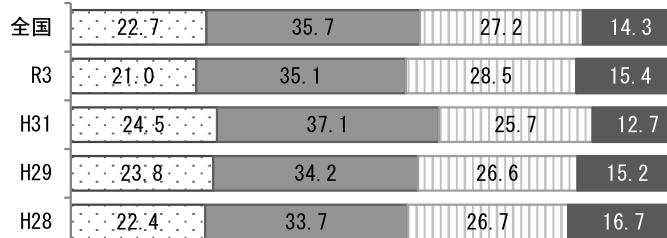
この質問に対して、「当てはまる」と回答した小中学生の平均正答率は、全教科で全国平均以上となっています。また、「国語／算数〔数学〕の勉強が好き」と回答した小中学生の方が、教科の平均正答率が高い傾向にあります。特に、算数〔数学〕では、平均正答率の差は著しい状況です。

教科に対する興味・関心が高くなるような授業づくりが大切です。地域・学校や教職員のニーズを把握し、研修内容の改善を図るとともに、遠隔研修の実施等、研修方法についても工夫し、より効果的・効率的な研修を実施します。

【児童生徒質問紙】（43）国語の勉強は好きですか。

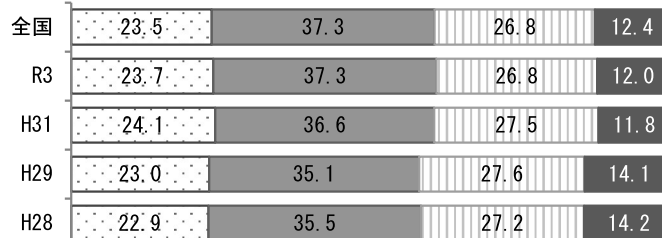
小学生

□当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる
▨どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない

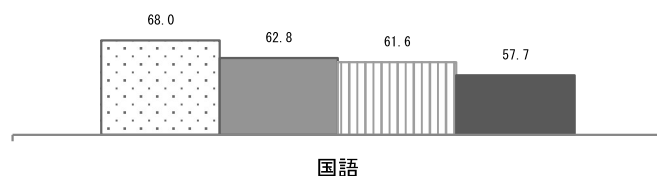
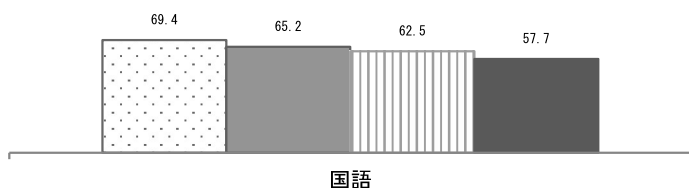


中学生

□当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる
▨どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない



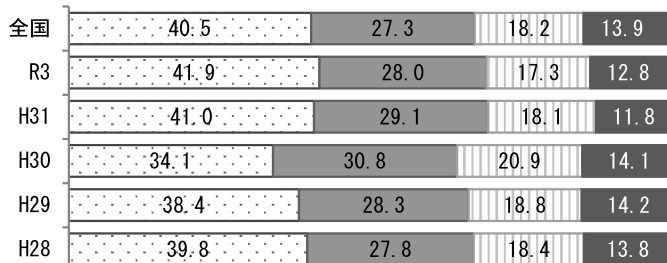
※平成 30 年度は質問項目にありません。



【児童生徒質問紙】（52）算数〔数学〕の勉強は好きですか。

小学生

□当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる
▨どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない



中学生

□当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる
▨どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない

